

平成29年10月6日

保護者の皆様

府中町立府中緑ヶ丘中学校  
校長 谷川 清二

### 北朝鮮による弾道ミサイル発射に係る対応について

平素より、本校の教育活動にご支援・ご協力をいただきまして誠にありがとうございます。

さて、北朝鮮による弾道ミサイル発射について、その対応を内閣府の国民保護ポータルサイトに掲載されている「弾道ミサイル落下時の行動について」を元に生徒にはSHR等で指導をしているところです。

この度、町教育委員会から通知があり、Jアラート等を通じて弾道ミサイル発射に係る緊急情報が発信された場合は、Jアラートや報道等による情報収集に基づき、学校長と町教育委員会とが協議をして判断した上で、臨時休業や登下校時間の変更を行うこととします。

よって、学校始業前において、これらの緊急情報が発信された場合は、登校前の生徒は、通学の安全が確保されるまで自宅待機とし、登下校中または既に登校している生徒については、安全確保が確認できるまで別紙の「弾道ミサイルが落下する可能性がある場合にとるべき行動例について」に沿った行動をとるよう、家庭でも確認をしていただきますよう、よろしく申し上げます。

## （別紙）

### 弾道ミサイルが落下する可能性がある場合にとるべき行動例について

（平成29年4月21日付け消防国第38号，消防運第24号「弾道ミサイル落下時の行動等について」を参考に作成）

#### 1. Jアラートを活用した緊急情報が発信された場合の行動例

○ミサイルが日本に落下する可能性がある場合は，Jアラートを通じて，防災行政無線等で特別なサイレン音とともにメッセージが流れるほか，緊急速報メール等によって緊急情報が発信されるので，メッセージが流れたら，落ち着いて直ちに次の行動をとることが求められる。

##### 【屋外にいる場合の行動例】

- ・ 近くのできるだけ頑丈な建物や地下などに避難する。
- ・ 近くに適当な建物がない場合は，物陰に身を隠すか地面に伏せ，頭部を守る。

##### 【屋内にいる場合の行動例】

- ・ できるだけ窓から離れ，できれば窓のない部屋へ移動する。

##### 【自動車の車内にいる場合の行動例】

- ・ 車は燃料のガソリンなどに引火する恐れがあるため，車を止めて頑丈な建物や地下街などに避難する。周囲に避難できる頑丈な建物や地下街などが無い場合，車から離れて地面に伏せ，頭部を守る。

#### 2. ミサイルが着弾した場合の行動例

- ミサイルが着弾した場合に取るべき行動の例は以下の通り。
- ・ 近くにミサイルが着弾した場合は，屋外にいる場合は，口と鼻をハンカチで覆いながら，現場から直ちに離れ密閉性の高い屋内の部屋または風上に避難する。屋内にいる場合は，換気扇を止め，窓を閉め，目張りをして室内を密閉する。
  - ・ 弾頭の種類に応じて被害の様相や対応が大きく異なるため，テレビ・ラジオ・インターネット等を通して，情報収集に努めるとともに，行政からの指示があればそれに従って，落ち着いて行動する。